

2026年度 SSI（総探）

【第7回】 仮説を立ててみよう！



2026年6月23日（火）



夏休み前までの見通し

7月7日(火)に研究計画発表会を実施します！

段階	実施内容	日程	ノート	報告書
STEP1	研究テーマを決める	5/19	(1)(2)	(1)(2)
STEP2	リサーチクエスチョンを導く	5/26	(3)(4)	(3)①②
STEP3	仮説を立てる	6/16	(5)	(3)③
STEP4	適切な研究方法を選ぶ	6/23	(6)	(4)
中間目標	研究計画発表会準備	6/30	完成	(4)まで
中間目標	研究計画発表会	7/7	完成	(4)まで

【中間目標】 プレ研究計画発表会 (7/7)

高校45期
SSI (総合探究)

プレ研究計画書兼報告書

チーム番号 研究者氏名

発表目的

- 自分たちの研究内容を明確にする。
- 他者から新たな気づきを得る。

発表時間: 1チーム4分

(1) 研究テーマ

(2) 研究背景 (研究動機やテーマについての先行研究、一般的な理解など)

(3) 研究目的

①リサーチクエスチョン

②リサーチクエスチョンの意義

③仮説(現仮)

発表内容

研究計画書
(1)-(4)部分

- 研究テーマの説明 分かりやすく！
- 研究背景 (研究動機や先行研究)
- リサーチクエスチョン 明確に！
- 仮説と検証方法 論理的に！

発表用スライドの準備② 基本構成

タイトルスライドを入れて**4**枚以上で作成。デザインは自由。

1

課題研究メソッド p.142-144 ①

生成AIの社会的課題

チーム番号: 920

全員の 組番号 + 氏名

この3つを必ず入れる

プレ研究計画書兼報告書 (1) 研究テーマ

テーマ

チーム番号

メンバー

研究テーマについて、**分かりやすく**説明する。

2

課題研究メソッド p.142-144 ③

研究背景

- 初めて発表を聞く人に内容を理解してもらうために、背景となる現状や先行研究・事例を説明する。
- 発表で用いる言葉の意味や定義、現状を表すデータ、先行研究・事例を紹介する。
- これまでにどのような取り組みや研究が行われ、何が分かっているのか、何がすでに解決されているのかなどを説明する。

プレ研究計画書兼報告書 (2) 研究背景

リサーチエスションの背景や仮説の根拠となっている事実を述べる。

3

課題研究メソッド p.142-144 ④⑤

リサーチエスション

- 研究に取り組んだリサーチエスションの内容とそれが生じた背景を示し、研究の目的を示す。
- この研究で考えられる社会や学術への貢献、社会的な意義を述べることで、聴衆の注目をより集めることができる。
- プレゼンテーションの導入部分として、「この研究は必要だ」、「面白そうだ」というように興味をもってもらえるようにまとめる。

プレ研究計画書兼報告書 (3) ① リサーチエスション (3) ② リサーチエスションの意義

何がまだ答えの明らかになっていないことなのか、自分たちが何を解決したいのかを**明確に**説明する。

4

課題研究メソッド p.142-144 ④⑤

仮説と検証方法

- リサーチエスションに対し、自分たちの設定した「仮説」(予想される仮の答え)をどのように設定したのかを説明する。
- 先行研究・事例から根拠を持って仮説を示すことが大事である。
- できるだけ複数の仮説を設定する。
- どのような研究方法を用いてリサーチエスションの解決に挑むのか、具体的に述べる。

プレ研究計画書兼報告書 (3) ③ 仮説

具体的でない例: 「インターネットで調べる」、「アンケートを行う」

仮説の根拠を現在明らかに**なっている事実を**もとに、**論理的に**説明する。

発表用スライドの準備③ 参考文献

最終スライドにて、本発表で引用・参照した文献をまとめて示す。

※詳細は課題研究メソッドp.176－177

- 本(日本語): 吉川俊哉 (2011). 『大学とは何か』 岩波書店.
(著者) (発行年) (書名) (出版社)
- 論文(日本語): 中野由美子 (1974). 「階層と言語 教育社会学における言語研究の位置づけ」
(著者) (発行年) (論文のタイトル)
『教育社会学研究』 29(0), 146-160.
(雑誌名) (巻数・号数) (論文のページ)
- Webページ: 文部科学省 (2012). 「大学改革実行プラン～社会変革のエンジンとなる大学づくり～」
(作成者) (公開年: 不明な場合は省略可) (Webページ名)
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shisetu/022/shiryo/icsFiles/afieldfile/2012/09/19/1325116_7.pdf
(URL)
2020年11月2日.
(アクセス日)

発表用スライドの準備④ チェックリスト

SS I プレ研究 研究計画発表 スライドチェックリスト

チーム 番号		
	確認	項目
本文		タイトルはその研究の内容を適切に表しているか？
		所属・名前が明記されているか？
		導入となる序論や研究背景が示されているか？
		一般的でない言葉や、意味や定義があいまいな言葉を説明しているか？
		リサーチエスチョン（問い）は示されているか？
		仮説が根拠とともに示されているか？
		研究方法が具体的に示されているか？
		用いる研究方法是仮説の検証やリサーチエスチョンへの回答に適切か？
		引用文献・参考文献を各スライドに示したうえで、最後に正しくまとめているか？
		論理の流れがわかりやすいか？（ストーリーの一貫性）
		スライド1枚あたりの情報量は適切か？（詰め込みすぎでないか）
		発表の時間に対して、スライドの枚数や長さは適切か？
		不快な表現や差別的な表現が使われていないか？
		全体を通して何を伝えたいかが明確になっているか？

※ 細かな点も気を配ろう！

△ 長さ30cm ◎ 長さ 30 cm



体裁		誤字・脱字がないか？
		フォントの種類が統一されているか？
		フォントの大きさは適切か（後方から見えるか）？
		「半角数字」と「全角文字や単位」の間に半角空白を入れているか？
図や表		図や表の活用、デザインも含め、見やすいものになっているか？
		図や表に番号・キャプション（説明）をつけているか？
		グラフの縦軸、横軸に名前をつけているか？
		軸の単位が書かれているか？
		凡例（図の中で使用する記号の意味を説明するもの）が示されているか？
		図や表の説明が本文（口頭説明を想定したスライド内）でなされているか？
		引用先（出典）を明記しているか？

研究発表のスライドとしてふさわしいものであるかをチェックしよう！

本日の活動

STEP1	研究テーマを決める	4月
STEP2	リサーチクエスチョンを導く	5月
STEP3	仮説を立てる	6月
STEP4	適切な研究方法を選ぶ	7月
中間目標	研究計画書を作成する	7月
STEP5	調査を実施する	9月
STEP6	結果をまとめて考察し、結論を導く	
STEP7	研究内容をまとめる	9月

この部分



プレ探究ノート

(4)まで完了

(5)(6)着手

【STEP3】 仮説を立てる

仮説思考

先行研究調査が大事！

直面する課題に対して、明らかにになっている事柄に基づいて、
最初に「**仮説**」(仮の答え)を立て、
その仮説を**検証・修正**しながら問題解決を図る思考方法

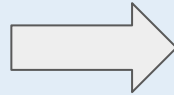
仮説の設定

明らかにになっている
事柄から確からしい
仮説を立てる段階



仮説の検証

調査・実験に基づき、
仮説の正誤を
確認する段階



仮説の修正

仮説に誤りがあると
判明した場合に
それを修正する段階

【STEP3】 仮説を立てる際の推論方法

推論: 明らかになっている事柄 → 結論や未知の事柄を導く

●帰納(induction)

特定の事例から一般的な原理や法則を導き出す推論方法

例

同じ地域の動物の行動を観察 → この地域の動物の習性を推測
10年間の5月の気象データ → 「5月は晴れる日が多い」と推測

●仮説形成(abduction)

観察された事実を最も良く説明する仮説を見つけ出す推論方法

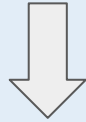
例

朝、庭の芝生が濡れているのを観察 → 「夜に雨が降った」と推測
割れた窓ガラスを観察 → 「誰かが窓を割った」と推測

【STEP2~4】 これまでの内容を整理

研究全体で明らかにしたいこと

リサーチクエスチョン



仮説立案



仮説の検証方法の考察

プレ探究ノート(6)

リサーチクエスチョン	
仮説①	仮説②
仮説を立てた根拠①	仮説を立てた根拠②
仮説を検証する方法①	仮説を検証する方法②
ここは次回(step4)	

【STEP4】 適切な研究方法を選ぶ

文献調査 (★必須★)	どの研究においても必須。 単なる調べ学習に終わらぬよう、文献を批判的に読むことを心がけよう。
アンケート調査	目的を明示したうえで、得られる結果を想定しつつ、読み手にどう伝わるかを踏まえて綿密に練ろう。
インタビュー調査	事前に質問事項を練って、必要な情報を得られるようにしよう。アポを取る際には失礼のないように。
現地調査	長期休みなどを利用して事前に計画を立てて実施しよう。
シミュレーション	主に自然科学分野で行われる。 コンピュータを利用したシミュレーションで実験の代替が可能かどうか考えてみよう。

次回の予定

次回 → 6月30日(火) 6限

- プレ探究ノート**完成**
- プレ研究計画兼報告書**完成**
- 中間計画発表スライド作成
発表原稿の作成
発表練習

STEP1	研究テーマを決める
STEP2	リサーチクエスチョンを導く
STEP3	仮説を立てる
STEP4	適切な研究方法を選ぶ
中間目標	研究計画書を作成する
STEP5	調査を実施する
STEP6	結果をまとめて考察し、結論を導く
STEP7	研究内容をまとめる